

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	現在運営推進会議の家族様の参加を書面にて行っている。家族様より感染防止をしっかりとほしいとの意見からそのように行っている。問題点として家族様が直接参加できないことがあげられる。	家族様や外部の方が参加しやすいようにZOOM等を使って、直接会わなくても参加できるようにしていく。場合によっては意見交換の場として会議とは別にオンラインにて説明等できるようにしてゆく。	施設側だけでなく、利用者様のご家族様が、オンラインで参加されるための周辺機器や、通信状態、ソフトなどを準備して、設定するなど環境を整えて行く。	6ヶ月
2	27	介護の記録に関して、他の職員など、他の人が利用者様の状態の情報を確認できるように記録しているが、記録にかかる時間が多くなっている現状がある。	記録に関して、記入・確認の効率化を行い、職員がより利用者様と接することの出来る時間を、増やすことができるようにする。	令和6年4月より介護ソフトの導入を行い、記録の効率化を行う。それに伴い3月より介護ソフト使用のための研修を行っていく。	3ヶ月
3	49	感染症の影響もあり外出の機会が減っている状態であり、季節柄寒いから出たくないとおっしゃる利用者様がいらっしゃることもあり、以前に比べて散歩や外出の機会が減っていた。	近所の散歩の機会を増やすことに加え、近所の祭りやイベントに利用者様が参加できる機会を増やす。また外出イベントとして、外食や花見や買い物のイベントを進めていく。	職員の手が空いた時に近所の公園に散歩に行くようにした。また外出を増やしていくにあたり、職員の仕事量の増加が大きく負担がかかる場合は、ボランティアの方に協力をいただくようにする	2ヶ月
4	54	現在居室が和室の方が4名様いらっしゃる。内1名様は洋室でベッドがいいと希望されている。以前和室の畳の上に物を置かれ、つまずいたこともある。畳に上がる部分に段差もあり転倒の危険性もある。	希望される方、和室の利用者様の空きが出た場合に洋室への改修を進めていく。	リフォーム会社に見積もりを出してもらい1部屋をリフォームした。今後も希望の方、和室の空き部屋が次次第、リフォームしてゆく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。